

2日臨技発第34号

令和2年5月27日

都道府県臨床(衛生)検査技師

会長 各位

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

会長職務代行

代表理事副会長 横地 常広



新型コロナウイルス感染症の核酸増幅検査（PCR等）の研修について

謹啓 青葉の候、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

各位におかれましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に当たり、ご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、4月29日当会宮島会長から会員に対し「新型コロナウイルス感染症対策、地域で支援の行動を。会員の皆様へとメッセージ2」を發し、また、本職から令和2年5月7日付、2日臨技発第19号による「新型コロナウイルス感染症PCR検査要員登録者への対応について(お願い)」については、各位におかれましては、色々、ご配慮いただき、会員様からの支援登録の申し出がなされています。

当該通知において、登録者に対する研修について、詳細は未定としていたところですが、今般、別添1「新型コロナウイルス感染症の診断を目的としたPCR検査において採取した検体の検査手技の研修 開催要領」に基づき、核酸増幅検査（PCR等）基礎研修については、日臨技が実施主体となり、また、実地研修(実技指導)については、都道府県、保健所設置市、特別区(以下「都道府県等」という。)が実施主体となり、関係団体との連携により、それぞれ開催することと致しました。

また、厚生労働省健康局結核感染症課 事務連絡 5月25日「感染症発生動向調査事業の活用によるPCR検査の体制強化のための研修の実施について」都道府県、保健所設置市、特別区宛通知が發出され、実地研修(実技指導)費が厚生労働省の補助対象とされました。

貴職におかれましては、都道府県等担当部局と連携され、実地研修(実技指導)の開催企画、等実施に当たって、ご支援くださるようお願いいたします。

謹白

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会

143-0016 東京都大田区大森北 4-10-7

電話 03-5767-5541 FAX03-3768-6722

メールアドレス: jamt@jamt.or.jp

担当専務理事 深澤恵治、事務局 篠崎隆男